



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

保育現場の業務負荷軽減を支援する生成 AI ツールを開発 ～保護者向け文書や業務報告書の作成など、保育現場における事務業務をサポート～

2025年6月20日

MS&ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、保育施設向けのシステム開発を行う株式会社サンロフト（以下「サンロフト」）と共同で、保育施設に特化した生成 AI ツール「みらいコンパス」を開発し、2025年6月20日より全国の保育施設へ順次提供を開始します。

1. 背景

子ども家庭庁の「保育士の有効求人倍率の推移（全国）」^{※1}によると、保育士の2025年1月における有効求人倍率は3.78倍と高止まりしており、保育現場の人財確保が喫緊の課題となっています。また、保育現場における ICT 導入は限定的で手書きやアナログの業務が多く、保育士一人当たりの事務系業務は業務時間全体の33%を占めており^{※2}、テクノロジーの活用による業務効率化を進めることで、保育の質の確保・向上に取り組むことが求められています。

さらに、保育事業者を含め、様々な業界で AI や GPT といった先進技術を活用した業務効率化が進んでいるものの、当社が実施した保育士向けアンケートでは「操作方法が分からない」「業務にどう活用すればよいのか分からない」といった声が多く寄せられていることから、今般、「利用者に寄り添う AI」をコンセプトに、保育現場に浸透し、使いやすさにこだわった業務効率化を支援する生成 AI ツールを開発しました。

※1 出典：[子ども家庭庁「保育士の有効求人倍率の推移（全国）」](#)

※2 出典：[子ども家庭庁「保育政策の新たな方向性」](#)

2. 「みらいコンパス」について

(1) 概要

「みらいコンパス」は、当社の保育事業者向けのリスクマネジメントノウハウと、サンロフトが保有する保育現場における IT 活用に関するニーズと課題解決策を AI に学習させた保育特化型の生成 AI です。園だよりや保護者向け文書、業務報告書のドラフト作成など、保育現場で日常的に発生する事務業務のサポートに加え、保護者への対応や職場環境の改善、安全管理など幅広いサポートが可能です。

(2) 主な特長

	機能
①ユーザーが迷わず操作できる環境提供	・「操作方法が分からない」「どのように活用したらよいのか分からない」といった不安や課題解消のため、操作・活用方法のショート動画を搭載 ・相談頻度が高い質問は冒頭に例示し、まず触れていただくことを実現
②会話の中で選択・入力できる「お悩みサポート UI」	・選択個所とフリー入力個所を組み合わせることで、活用しやすい UI を実現 ・AI との対話形式のコミュニケーションから、自然にヒアリングを行うことで最適な提案・実態に即したアドバイスを実施
③“ユーザー専用”メニューの作成	・給食の献立や行事などについて、専用の入力フォームを生成 AI が提示。案内に沿って内容を入力するだけで“ユーザー専用”メニューが完成 (例) 献立入力フォームの場合：季節(○月)・取り入れたい食材・アレルギー食材等を入力・選択することで、専用の献立案を作成

■画面イメージ

①自由入力、よくある質問から選択可能



②対話を通じてAIが解決のヒントを導く



専用キャラクター
「MICHIBIKY」



3. 今後の展開

当社は、本ツールを保育事業者向けセミナーや、連携協定を締結している全国の自治体を通じて幅広く案内・提供していきます。また、業務支援にとどまらず、保育現場の課題解決や働き方改革、保育の質向上、さらには地域が抱える保育施設の人材・運営課題の解決にも貢献することを目指します。

MS&AD グループは保育現場の課題解決に引き続き取り組みます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供してまいります。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

